

Equity Spread の 開示と対話の提言

早稲田大学大学院兼任講師
柳 良平

参考文献: 柳良平「企業価値を高める管理会計の改善マニュアル」2010年中央経済社
出典: エーザイHP インフォメーションミーティング2011年3月

● ROE:20%以上

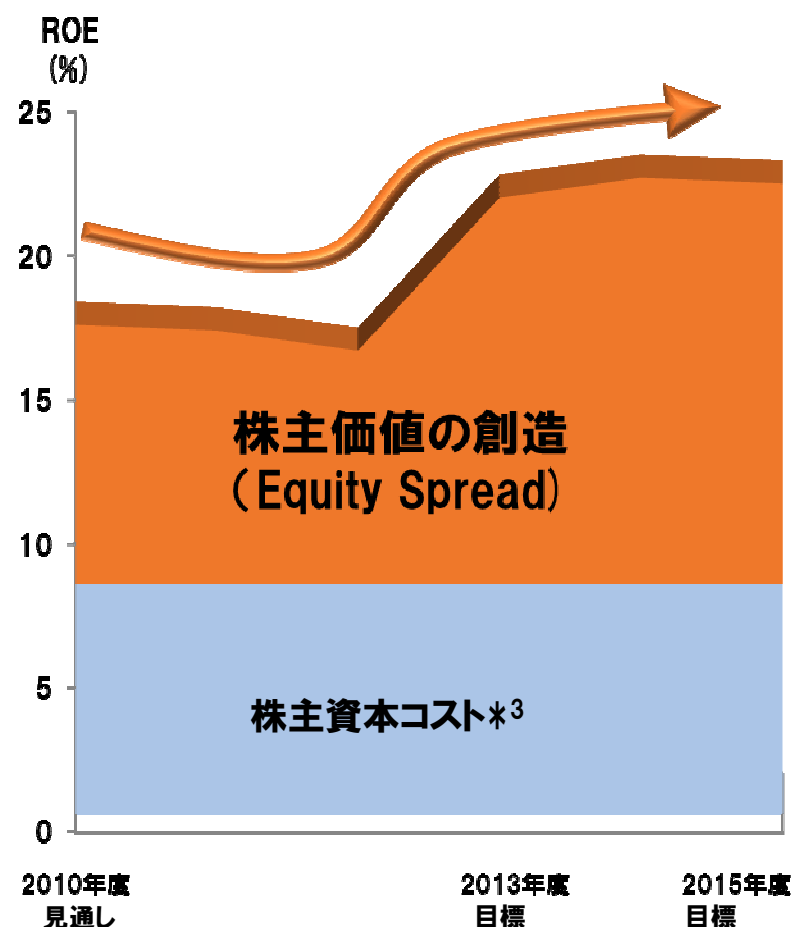
- 株主価値創造の最重要指標としての位置づけ
- 株主資本コストを大幅に上回る投下資本利益率
- Equity Spread*¹でトップクラスの15%をめざす
- 政策保有株式の圧縮等による資本効率の改善

● DOE:8%以上

- 株主資本コスト以上を現金配当で還元
- キャッシュインカム¹の1/3を配当へ充当
- 安定的、持続的な配当

● Net DER:0.3以下

- WACC*²の低減と信用格付け維持の両立
- バランスシートマネジメント上の柔軟性の確保



*¹Equity Spread = ROE - 株主資本コスト (%)

*²WACC (Weighted Average Cost of Capital): 加重平均資本コスト

*³株主資本コストを8%レベルと仮定